

特別支援教育全般

 本編再生へ

 振り返りシートへ

「インクルーシブ教育
システムの推進」

新潟大学 名誉教授 長澤正樹



R4作成
15分32秒

- ◆ 特別支援教育の概念図
- ◆ 合理的配慮

「個別の教育支援計画
～その基礎と活用～」

富山大学 教授 小林 真



R4作成
20分00秒

- ◇ 個別の教育支援計画作成の留意点
- ◇ 障害児への教育的支援の方向性

「教育のユニバーサル
デザインを見つめて」

富山県教育委員会
インクルーシブ教育推進員 浜松 英久



R6作成
21分08秒

- ◆ 授業づくりの視点
- ◆ 校内・通常の学級の環境を整える視点

「特別支援教育に係る
教育課程」

富山県総合教育センター
教育相談部



R6作成
25分46秒

- ◇ 特別の教育課程
- ◇ 各教科等を合わせた指導

「通級による指導」の役割と
指導の実際

富山県西部教育事務所
小中学校巡回指導員 長井 久恵



R4作成
24分02秒

- ◆ 目的や対象
- ◆ 指導の実際（自立活動）

「発達障害児を理解するための
ポイント～行動問題が生じて
いる場合に～」

富山大学 教授 小林 真



R6作成
19分25秒

- ◇ 行動問題の意味
- ◇ 愛着理論に基づく生育環境の要因

「家庭環境の問題と特別支援教育 ～愛着の発達とその障害～」

富山大学 教授 小林 真



R6作成
21分39秒

- ◆ 子供の背景を考える
- ◆ 内的ワーキングモデル

「望ましくない行動を 望ましい行動に変える ための支援」

富山大学 准教授 宮崎 光明



R7作成
31分50秒

- ◇ 応用行動分析
- ◇ 行動の背景に応じた支援

「障害のある児童生徒等の 就学について (小・中学校)」

富山県総合教育センター
教育相談部



R6作成
18分17秒

- ◆ 就学先決定の手続き
- ◆ 多様な学びの場

「特別な支援が必要な生徒への 進路指導 -自己理解・自己調整・ 自己発信の力を育てるために-」

富山県総合教育センター 瀧脇 真紀



R7作成
6分28秒

- ◇ 進路指導
- ◇ 自己理解・自己調整・自己発信

「自立活動って？！ ～「自立活動」基礎講座～」

黒部市教育センター
特別支援教育コーディネーター
林 真奈美



R7作成
27分42秒

- ◆ 自立活動の6区分27項目
- ◆ 実態把握の視点

「自立活動目標・内容設定 シート」を使って 自立活動の指導目標・ 指導内容を設定しよう

富山県総合教育センター
教育相談部



R7作成
16分24秒

- ◇ 指導目標・指導内容設定の流れ
- ◇ 「設定シート」の使い方

「学校への行き渋りや不登校に ついての理解と対応」

～神経発達症の特徴がある子どもを例に～
①理解について

富山県リハビリテーション病院 森 昭憲



R7作成
23分09秒

- ◆ 子供の傷つき体験の未然防止
- ◆ 登校渋り、不登校

「特別支援教育における連携」

富山大学 教授 小林 真



R4作成
17分00秒

- ◇ 関係機関との連携
- ◇ 個別の教育支援計画の作成の目的

「特別支援教育 コーディネーターの役割」

新潟大学 名誉教授 長澤正樹



R4作成
16分40秒

- ◆ 特別支援教育コーディネーターの資質
- ◆ 校内支援体制、保護者との連携

「障害のある方の 就労支援について」

元 富山障害者就業・生活支援センター
センター長 尾野 潤治



R5作成
19分09秒

- ◇ 働くための土台づくり
- ◇ 卒業後の関係機関への引継ぎ

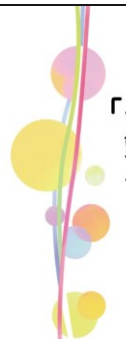
「富山県内の障害児支援の現状 福祉サービスにおける障害児支援の 各事業の役割について」

富山市恵光学園 園長 橋本 伸子



R5作成
22分35秒

- ◆ 福祉サービス利用の手続き
- ◆ 富山県の現状



「子供のために先生が気づいて
動けるチェックリスト」を使って
子供の支援を考えよう 1
～概要編～

富山県総合教育センター
教育相談部



R7作成
6分07秒

- ◆ 学校生活チェックリスト
- ◆ 支援検討チェックリスト



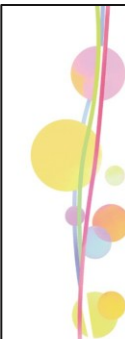
「子供のために先生が気づいて
動けるチェックリスト」を使って
子供の支援を考えよう 2
～学校生活チェックリスト活用方法編～

富山県総合教育センター
教育相談部



R4作成/R7改訂
15分25秒

- ◇ つまづきの要因
- ◇ 「特別支援教育学びQ & A」



「子供のために先生が気づいて
動けるチェックリスト」を使って
子供の支援を考えよう 3
～支援検討チェックリスト活用方法編～

富山県総合教育センター
教育相談部



R7作成
11分24秒

- ◆ 強みを生かす
- ◆ 要因サポートシート



「発達障害についての概論」

富山大学 教授 小林 真




R4作成
20分03秒

- ◇ 発達障害の定義
- ◇ 発達障害者支援法とDSM-5の違い



「発達障害について
～幼児期の理解と対応～」

富山大学 教授 小林 真




R4作成
18分43秒

- ◆ 特徴を踏まえた幼児期段階での支援
- ◆ 学習障害の早期発見



「発達障害について
～小学校・中学校での
理解と対応～」

富山大学 教授 小林 真




R4作成
19分37秒

- ◇ 通常の学級における特別支援教育
- ◇ 学習への支援

「発達障害について
～高等学校における
進路指導を中心に～」

富山大学 教授 小林 真



R4作成
19分42秒

- ◆ アイデンティティの形成
- ◆ 個性を考えた選択

「発達性読み書き障害
(ディスレクシア)」

大阪医科薬科大学LDセンター
特務講師 奥村 智人



R4作成
17分34秒

- ◇ 「読み」の基礎能力
- ◇ 発達性ディスレクシアの特徴

「協調運動と書きの苦手さ」

大阪医科薬科大学LDセンター
特務講師 奥村 智人



R5作成
19分07秒

- ◆ 「書き」の基礎能力
- ◆ 協調運動に関わる感覚

「視感覚・視機能・
視覚認知と学習について」

大阪医科薬科大学LDセンター
特務講師 奥村 智人



R6作成
19分46秒

- ◇ 「見る力」との関係
- ◇ 視感覚・視機能・視覚認知の働き

「子供のワーキングメモリ
特性を踏まえた指導・支援の
基本的な考え方について」

富山大学 講師 小澤 郁美



R7作成
15分05秒

- ◆ ワーキングメモリの4つの要素
- ◆ 具体的な学習支援

「弱視の子供の見え方や 配慮について」

富山県視覚障害者福祉センター
所長 高島 豊



R6作成
20分50秒

- ◆ 弱視の子供の見え方や特性
- ◆ 情報の伝え方

「難聴の子供のきこえ方や 配慮について」

富山県聴覚障害者センター
土田 昌作



R4作成
30分18秒

- ◇ 耳の構造と音の伝わり方
- ◇ 難聴者のきこえや配慮点

「各教科等を合わせた指導 (生活単元学習) について」

富山大学 教授 和田 充紀



R5作成
13分47秒

- ◆ 知的障害のある児童生徒の特性
- ◆ 指導計画の立て方、授業の具体例

「肢体不自由のある子どもの 学校における支援について」

社会福祉法人くるみ
理学療法士 松田 瞳



R6作成
18分06秒

- ◇ 運動発達
- ◇ 子供への指導のポイント

「病弱・身体虚弱の子供の 学校生活における支援について」

富山大学 教授 宮 一志



R7作成
10分03秒

- ◆ 子供の状態に応じた指導
- ◆ 学校生活を送るための支援

「発音が不明瞭な子供の 簡易的な見立ての方法」

言語聴覚士 医学博士
中道 尚美



R6作成
22分29秒

- ◇ 音の明瞭度
- ◇ 声と音の評価

「医療的ケアの必要な
児童生徒の学校生活」

富山大学 教授 宮 一志



R4作成
8分43秒

- ◇ 吸たん、経鼻胃管、経管栄養
- ◇ 医療的ケアの内容